

2010 年 6 月 1 日  
日本動物高度医療センター

国内外 2500 院と連携をもつ動物病院  
日本動物高度医療センター

**宮崎県口蹄疫被害に対する獣医師の防疫活動支援に乗り出す**

日本動物高度医療センター（所在地 神奈川県川崎市高津区 代表取締役 金重辰雄）では、宮崎県で発生した口蹄疫に対する獣医師の防疫活動支援として、宮崎県に支援金 1000 万円の提供を決定、その贈呈式を 6 月 1 日（火）宮崎県庁本館 2 階知事室にて実施いたしました。

日本動物高度医療センターは、国内外の 2500 の動物病院と連携を持ち、全国のかかりつけ動物病院から紹介された犬猫の治療を行う二次診療動物病院です。

小動物の動物病院ですが、獣医師は、小動物臨床、産業動物、食の安全安心を守るため、幅広い分野でその責務を果たしています。同じ獣医療に携わっている立場から現地で防疫活動をされている獣医師への激励の意味を込め、当センターの診療費の一部と役職員からの募金を宮崎県口蹄疫被害に対する支援金として贈らせていただきました。

贈呈式は、6 月 1 日午後 1 時 30 分より県知事室で、河野宮崎県副知事に活動支援説明を行った後、東国原宮崎県知事へ支援金の贈呈を行いました。

東国原県知事からは、「ありがとうございます。有益に使わせていただきます。」とのコメントをいただきました。

また、同日、口蹄疫対策で宮崎県庁を訪れていた鳩山首相に対し、当センターの北村取締役（前衆議院議員）から獣医療についての意見交換をする機会も持つことが出来ました。

日本動物高度医療センターでは、今後も診療費の一部や募金を募り、広く獣医療や食の安全安心に貢献できるよう支援活動を行っていきたいと考えております。

<贈呈式実施概要>

実施日時：平成 22 年 6 月 1 日（火）宮崎県庁本館 2 階知事室にて

午後 1 時 10 分より 宮崎県副知事 河野俊嗣様へ活動支援説明

午後 1 時 30 分より 宮崎県知事 東国原 英夫様へ寄付

参加者：日本動物高度医療センター 代表取締役 金重辰雄  
取締役 センター長 小川博之  
取締役 北村直人

江藤文夫（宮崎県獣医師会会長）、堀井洋一郎（宮崎大学農学部副学部長）

伊東輝夫（あおば動物病院院長、宮崎市内）

境 政人（農林水産省 九州農政局 生産経営流通部長）



\*\*\*\*【日本動物高度医療センターの概要】\*\*\*\*

2007 年 6 月 1 日より神奈川県川崎市に開業した、犬猫のための高度医療センターです。現在、職員数 78 名（うち獣医師 43 名）、MRI、PET-CT、放射線治療器等高度な医療機器を有し、全国約 2500 の動物病院と連携を図り小動物臨床に携わっております。当センターでは、「高度医療」（完全予約制、完全 2 次診療）、「臨床開発」、「教育」を 3 つの柱にし、年間約 1 万頭の犬猫の診療をおこなっています。「高度医療」の分野では、全国の動物病院からの紹介された疾患動物を高度な医療機器により検査治療を行っております。特に腫瘍に対しては、化学療法、外科手術のみならず、放射線治療、免疫治療など最先端治療を提供し、また、脳神経整形科、循環器科、消化器科、泌尿器科、眼科分野等で、紹介病院と連携を図りながら、高度な獣医療を行っております。「教育」の分野では、独自の研修制度を設け 2 年間の卒後教育を行っており、また、農水省の小動物臨床研修診療施設としても農林水産大臣から認定を受けております。

【取締役】

金重 辰雄	代表取締役、獣医師
小川 博之	センター長、獣医師、東京大学名誉教授、宮崎大学元助教授、 東京大学動物医療前センター長
北村 直人	獣医師、日本獣医師会顧問、日本獣医生命科学大学顧問、酪農大学顧問、衆議院前議員

\*\*\*\*\*

【問い合わせ先】

近藤 昌弘（事務局長、獣医師）  
電話 044-850-1320  
携帯 080-1082-7793  
FAX 044-850-1321  
[masahiro.kondo@jarmec.jp](mailto:masahiro.kondo@jarmec.jp)

